

南昌だより

2015
No. 20

2015年4月1日発行

こすかた保育園 本誌P5



恒和荘 P12



ケアセンター南昌記念講演 本誌P4



悠和荘
本誌P11



若園荘 本誌P9



訪問入浴介護やはば 本誌P14



ともしびプロジェクト 本誌P14



志和荘 本誌P10



博愛荘 本誌P5

医療法人社団 帰厚堂

【基本理念】

「愛と誠の精神」

私たちは、
すべての人に感謝の気持ちをもって
奉仕いたします
また、
信頼される医療を提供するために
全ての専門職種による
チーム医療に万全を期します

社会福祉法人 敬愛会

【基本理念】

「地域と共に生き 地域とともに歩む」

私たちは、
すべての人に感謝の気持ちをもって
奉仕いたします
また、
信頼される福祉サービスを提供するために
全ての専門職種による
チームケアに万全を期し
その人らしい生活が育まれるよう
支援します

2015
No. 20
Contents

- 2P… 巻頭言
- 3P… 職場紹介／スタッフ紹介
- 4P… ケアセンター南昌
- 5P… こすかた保育園
… 博愛荘デイケアセンター
- 6P… 博愛荘
… ショートステイやはば

- 7P… 敬寿荘
… デイサービスつむぎ
- 8P… 南昌病院
- 9P… 若園荘
… 敬愛会デイサービスセンター
- 10P… 志和荘
- 11P… 悠和荘

- 12P… 恒和荘
- 13P… 敬愛荘
- 14P… ともしびプロジェクト
… 新しい訪問入浴車
- 15P… Topics
- 16P… お知らせ



医療法人社団 帰厚堂
<http://www.kikodo.or.jp/>

社会福祉法人 敬愛会
<http://www.shiwasou.jp/>

●●● 玉川温泉の効能 ●●●

～ 酸性泉の温泉療法 ～



こずかた診療所 医師 足澤 輝夫

◆ 玉川温泉附属診療所は、秋田県の特例で診療所として認定を受けているが、保険診療は出来ないので専ら湯治客の療養相談が主な仕事になる。今まで経験したことの無い稀な疾患の人も来湯するので楽しい仕事場である。玉川では医学生のと時から先輩達の下働きをした。実験用の家兔の飼育、体毛の一部をそって特製の家兔の湯舟（数十匹入浴できる）に毎日時間を決めて複数回入浴させたりした。

◆ 現在、日帰りで週1回あるいは1泊で玉川に行っている。3年前雪崩で岩盤浴中の3名の死亡事故後冬期間の岩盤浴は禁止となったので湯治客の減少もあって冬は私も行っていない。

◆ 玉川温泉の医学的研究は、昭和18年（1943年）に玉川温泉研究会が創設されて以来、活発となった。研究会発足当時は独り医学的研究のみならず、地球物理、地球化学、地質学、温泉工学の分野の研究も行われ、玉山温泉の泉質、環境等も解明され、医学研究にも貴重な資料が提供されることとなった。

◆ 医学研究は東北大学、福島医科大学、弘前大学に加え岩手医大放射線医学教室を中心に精力的に行われた。以下、本題について、岩手医大の業績を中心に総括的に述べる。



1 医学的にみた玉山温泉の環境と玉川温泉の2～3の特色について

玉山温泉は、気象的には略々中山気候で紫外線に富み、空中細菌数は市街地に比べはるかに少なく、空気は清浄で環境的には良好な療養泉である。泉質は本邦でも屈指に入る程の高沸素泉であり、又 pH1.2 の強酸性泉であるばかりでなく、遊離塩酸が遊離硫酸よりも多く含有し、酸性泉として有名な草津温泉とは逆の形となっているところに大きな特色がある。泉水の殺菌力もまた強力で多人数入る一般浴槽でもほとんど無菌の状態である。ここには、特別文化財の指定を受けている北投石が産出される。これは本邦唯一のもので普通の岩石の1,000～10,000倍もの放射能を有するばかりでなく、蛍光を発する特異な希少価値の高い石である。玉川温泉地域の放射能を調査してみると放射能は湯の川を中心に帯状に存在するばかりでなく、浴槽の湯の花の中にも放射能が存在することがわかった。この放射能の核種はラジウム、トリウム、アクチニウム系からなっている。玉川温泉の生物学的作用について調査してみると当温泉水と同濃度の人工塩酸水と比較して生物に対する作用がマイルドであることもわかった。

2 玉山温泉湯治の塩床的観察について

性別、出身地別分布、湯治の目的、入浴回数、湯治日数、飲泉の有無などを10～20年に1回調査し、湯治客の推移動向を観察。

また玉川温泉湯治の効果に関しての医学的分析については次号で。

職場紹介

日常生活に直結したリハビリで在宅へ ＝一般病棟リハビリテーションチーム＝

南昌病院リハビリテーション科では、平成22年4月からリハビリの専門職である理学療法士・作業療法士を各病棟に配置しています。今回は一般病棟をご紹介します。

現在、一般病棟は一般病床18床、地域包括ケア病床12床合わせて30床です。リハビリの専門スタッフは、理学療法士3名、作業療法士3名の計6名が病棟専従としてリハビリを提供しています。

病棟に入院している患者さんの疾患は、主に脳卒中の方、骨折の方、肺炎などにより安静状態を強いられ、筋力の低下や心肺機能の低下などをきたした方（廃用症候群）が入院しています。

一般病床は、主に外来からの入院や他の病院から紹介のあった患者さんの精査・加療を目的としています。入院時の心身や日常生活の評価はもちろんのこと、各疾患、患者さんに合わせた

早期離床や早期歩行の獲得などといったメニューをそれぞれ目標設定してリハビリを提供しています。

地域包括ケア病床は、入院期間60日間と定められており早期に在宅復帰を果たす機能を持った病床です。主な対象者は、急性期病院における急性期治療を終えた患者さんやご自宅で体調を崩されリハビリを必要としている方が対象となります。この病床は、平成26年10月から運用を開始して、まだ日も浅く実績は少ないですが、医師、看護師、介護福祉士、社会福祉士、管理栄養士が協同して日々患者さんの問題解決に向け、チームでカンファレンスを行なっています。365日切れ目のないリハビリを行なっており、立つ・歩くなどの機能向上のほか、食事・着がえ・トイレ動作などの

日常生活に直結したリハビリも行なっています。また、必要に応じてご家族にも着がえやトイレのお手伝いなど行っていただくなど在宅生活に繋がるよう支援しています。

これからも質の高いリハビリを提供していけるよう私達も常に自己研鑽を重ね、一般病棟担当理学療法士・作業療法士一丸となって取り組んでまいります。

入院中、退院後でも介助方法や生活上で困ったことなどありましたら、いつでも気軽にご相談下さい。



スタッフ紹介

～ 学ぶ気持ちを大切に!! ～

南昌病院医事課の伊藤万那と申します。

私は以前、医療とは関わりのない仕事をしており、ほとんど医療の知識がないまま南昌病院に就職致しました。

「医療事務とは医療行為を計算し、会計をする。」というイメージをもっていた但实际上に働いてみると、保険制度や病気、薬剤や検査・リハビリ等について、何をするにも専門知識がなくては務まらないことを痛感致しました。

知識として身につけることも多く大変ですが、ど

んなに忙しい時でも笑顔で退院される患者様やご家族様からの「ありがとう」という言葉を聞くことで、医療に携わる仕事をしていてよかったと感じています。

わからないことも多々あり、周りの上司や先輩方にご迷惑をおかけしておりますが、学ぶ気持ちを忘れず、医事課の一員として精一杯患者様のために頑張っていきたいと思います。



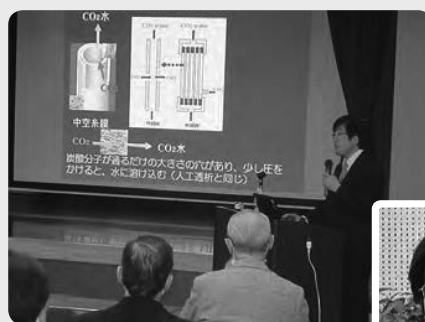
ケアセンター南昌2周年記念講演を終えて

ケアセンター南昌 総看護師長 川戸多喜子

ケアセンター南昌2周年記念講演が平成27年2月6日に開催されました。テーマは「高齢者における炭酸泉効果のメカニズムとその活用」と題して、国際医療福祉大学大学院リハビリテーション学分野の前田眞治教授をお迎えし、職員多数参加の下に開催されました。

博愛荘では、昨年度人工炭酸泉を導入し、褥瘡や下肢のむくみに対して活用し、その成果を全国老人保健大会において発表しており、大変興味深く聞くことが出来ました。炭酸泉作用メカニズムについて講演を聞き、人工炭酸温水は、容易に手に入り比較的安全であり、確実な効果が期待されること。皮膚に当てれば、血管拡張作用で血行が改善し、新陳代謝も増す可能性がある。また皮膚表面の物質も気泡化などで洗い落とすことが可能であると認識を深めました。炭酸温

水は、入浴だけでなく、皮膚など局所的な使用でも効果的であることがわかりました。また、全国の介護老人保健施設での利用状況も紹介していただき、当施設にある設備を有効に活用し多くのケースに使用していきたいと思います。



講師／国際医療福祉大学大学院
リハビリテーション学分野
前田眞治 教授



感染予防・対策委員会

今年の冬もインフルエンザが全国で猛威を振るいました。ケアセンター南昌でもインフルエンザ対策として1月20日より3月10日まで面会制限を実施。また、昨年度、こすかた保育園でのノロウイルスの集団感染を教訓とし、感染予防・対策委員を中心に各事業所で定期的にラウンドを行い、「手洗いの徹底」「咳エチケットの徹底」等を行ってきた結果、職員数名に罹患者がいましたが、利用者に感染することなく経過しました。

まだまだ気候が安定しない時期が続きます。今後も感染予防対策を徹底し、利用者により良い安心した生活が送れるよう、吉岡委員長を中心に「予防」の徹底に努めていきます。



各事業所でのラウンド



吉岡委員長の抜き打ちラウンド

こずかた保育園

施設紹介

《こずかた保育園の特徴》

ケアセンター南昌の中で幼老交流をすすめ、入居者の皆様からは優しさを、子どもたちからは元気をプレゼント、そこには自然に笑顔が広がります。又、「英語で遊ぼう!」「運動遊び」「フラワーフレンド」等の活動も、子どもたちにとっては笑顔と元気の源です。

こずかた保育園は、生後2ヶ月からの乳幼児保育、24時間対応延長保育、体調不良児対応型保育、休日保育、一時預かり保育等を行い、働く保護者の応援をしております。

ご家族のみなさん・地域の皆様にたくさん支えられ、この1年、無事に終えることが出来ました。
3年目を迎える今年度はさらなる飛躍をしていきたいと思っております。今回1月から3月の行事の一部を紹介させていただきます。

☆ みずき団子 1/8 (木) ☆

今年も紙粘土でみずき団子を以上児・未満児それぞれに分かれてみずきの木に飾りました。色とりどりの団子を飾って健康と豊作を願い、小正月の歌をみんなで歌いました。
これで、今年も1年健康で過ごせます!



☆ 節分・豆まき 2/3 (火) ☆

この1年!良い子にしていたのに…保育園にたくさんの鬼が登場!
待っていなかったのに…今年も5匹の鬼が…
でも、来てしまったのはしょうがない!!戦わなきゃ!そして、心の中にいる悪い鬼も退治しました。
最後には鬼さんと仲良くなりました。来年こそは保育園に来ませんように!



☆ お別れ会 3月12日 (木) ☆

たくさんお世話をしてもらった優しいめろん組のお兄さん・お姉さんともう少しでお別れ。ばくたち、わたしたちが今度は頑張ります!
感謝の気持ちをお遊戯や、手作り写真立てや鉛筆等をプレゼントしました。
こずかた劇団(職員扮する劇団)の「大きな大根」も楽しみました。



☆ 卒園式 3/21 (土) ☆

第2回卒園式が行われました。可愛い11名が保育園を巣立っていきます。泣いたり、笑ったり、ケンカしたり…でも、最後はみんな仲良く。こんなに大きくなりました。そして自信をもって将来の夢を家族の方々、来賓の方々に発表しました。笑顔いっぱい心に残る素敵な時間となりました。
大きな夢を持って大きく羽ばたいてくださいね。



今後の主な予定
(4月~6月)

○4月4日(土)…入園・進級式

○4月29日(水)…徳丹城春まつり

○5月1日(金)…子どもの日のお祝い会

○5月28日(木)…内科検診

○6月8日(月)…チャグチャグ馬コ前夜祭

○6月26日(金)…親子遠足

こずかた保育園お問い合わせ先/TEL.019-698-3008 FAX.019-611-0221

博愛荘 デイケアセンター

施設紹介

デイケアセンター:デイケアセンターでは、リハビリテーション、入浴、レク活動の日帰りサービスを提供しています。

短時間通所リハビリやっています!

博愛荘デイケアセンターでは夕方16時までの通所リハビリの他に、短時間での利用も受け付けています。

短時間通所リハビリは、9時45分から11時30分までの1時間以上2時間未満のサービスになります。

要支援~要介護まで幅広い利用者を対象にしています。

送迎付きで月~金までの平日のみ実施となっています。理学療法士、作業療法士が一人一人に合わせた個別リハビリを提供いたします。

自主訓練やマシントレーニング、家庭でできる運動の指導を行なっています。

利用希望の方は、担当のケアマネジャー、当センターへお問い合わせください。



博愛荘

施設紹介

介護老人保健施設：自宅で安心安全な生活がおくれるように、医療のもとリハビリを行いながら自宅復帰を目指す施設です。



《誕生会特集》

毎月入所者の誕生日を職員、入所者みなさんでお祝いしています。イベントや、ボランティアの方によるコンサートなど、楽しいひと時を過ごしていただけるよう取り組んでいます。



*1月誕生会

1月21日に誕生会が開かれました。今回は5名の誕生者にスタッフ手作りの福笑いをやって頂きました。目隠しをして、顔のパーツを確認しながら作っていると、周りの利用者から「頑張れ!」「もう少し右だよ!」と応援する声が聞かれました。完成した福笑いを披露すると、会場内は大盛り上がり!楽しい時間を過ごしました。



完成した福笑い。
上手に出来ました~!



*3月誕生会

3月18日に誕生会が開かれ、吉岡センター長による詩吟を披露して頂きました。有名な詩を声高らかに吟じる姿がとても素敵でした。

また、こすかた保育園の藤原園長との歌のコラボレーションも披露され、「歌謡 異国の丘」という曲を藤原園長が歌い、歌の合間に吉岡センター長が吟じました。歌が終わると会場は大きな拍手に包まれました。



吉岡センター長 誕生会特別詩吟コンサート!!

ショートステイやはば

施設紹介

短期入所生活介護(予防含)：短期間入所し食事、入浴、排泄などの介護、日常生活上の支援及び機能訓練が受けられる施設です。

ショートステイやはば★で出会いました

「ショートステイやはば」は出会いの場でもあります!

「嫁ぐ前の家が近所なの」「昔同じデイサービスに通ってたのよ」等、昔の知人に偶然的に再会できたと喜ぶ方もたくさんいます。また、ケアセンター内で他のサービスを利用している友人に会いたいと、ショートステイを利用された方もいます。知らない人ばかりで不安という方も安心してください。我々スタッフが間に立ち、レクリエーション等を通して友達作りのお手伝いをさせていただきます。

ユニット型ショートステイならではのゆったりとした時間の中で友達作りをしてみませんか?奇跡的な再会、新しい出会いを求めてショートステイにぜひいらしてください。

我々スタッフも皆さんとの出会いを
日々心待ちにしています!!!



私たち、ショートステイで出会い、
お友達になりました(^▽^)/

敬寿荘

施設紹介

グループホーム：認知症の高齢者が共同で生活できる場（住居）で、食事、入浴などの介護や支援、機能訓練が受けられる施設です。矢巾町在住者が対象です。



《東日本大震災 3.11》

東日本大震災から4年経った平成27年の3月11日に鎮魂の想いを込め、キャンドルを持ち寄り、明りを灯し皆さんでお祈りをしました。沿岸部の入居者も数名おりますが、震災があったことを忘れず、支え合う気持ちを大切に想い、手を合わせました。

《日常生活の様子》



昔を思い出し団子作り



岩手弁カルタで一勝負！



曲が流れると踊りだす私

《転倒予防フォーラム岩手2015 in 盛岡》

平成27年3月29日（日）岩手県民会館にて一般市民および実務者を対象とした転倒予防フォーラムが岩手転倒予防研究会、岩手県臨床整形外科医会、エーザイ株式会社が共催となり開催されました。敬寿荘から「認知症高齢者の繰り返される転倒に対する多職種との連携と実践」と題して発表いたしました。

転倒を予防することはどの施設においても課題になっているかと思います。〈みんなで討論〉という議題で先生方や講師の方の話を聞く場面もあり、学んだことを他職員にも情報共有して転倒予防を強化できるよう今後も努めます。



デイサービス つむぎ

施設紹介

通所介護施設：食事・入浴などの介護サービスや機能訓練が日帰りで受けられる施設です。

早口ことば



つむぎでは昼食前の10分程で口腔体操に取り組んでいます。食べ物を消化する唾液は、舌の動きと連動しており、口や舌を動かすことでその分泌が促進されます。今回はつむぎの口腔体操に取り入れている早口言葉を紹介します。

北原白秋が作った「あめんぼの歌」という詩です。50音をバランスよく練習することができ、滑舌を鍛えるばかりでなく、どの音がいいにくいかわかります。職員がテーブルを囲み、一緒に行ないます。曜日によっては利用者が先立ちで読み上げてくれることもあり、和やかな雰囲気包まれます。

アメンボ赤いな あいうえお
柿ノ木栗の木 かきくけこ
大角豆に酢をかけ さしすせそ
焼き栗茹で栗 やいゆえよ
わいわいわっしょい わあうゑを…



お正月は福笑いをしました。視力が低下していても、顔のパーツを手触りで確かめられるので、不自由を感じることなく皆が楽しむことができました。目隠しを外す時は決まって「わー！！」と歓声や笑いが起き、盛り上がりました。

1月はみずき団子を作りました。女性にとっては馴染みの作業で、手が覚えているようです。自然な流れでどんどん団子が出来上がりました。最後に小判などの飾りを吊るして完成です。

2月はバレンタインにちなんで、ハートの作品を作りました。

細く切った画用紙を丸め、パーツを貼り合わせ形にしていけます。数人で、お茶を飲んだりおしゃべりしながら作っていると、あっという間にたくさんのパーツを作ることができました。



南昌病院

施設紹介

医療・保健・福祉の三位一体となった総合施設の中核をなす医療施設。リハビリに積極的に取り組みチーム医療のもと、早期在宅復帰を支援する施設です。一般診療も受け付けています。

看護科シンポジウムのシンポジストとして

南昌病院 回復期リハビリ病棟 看護師 金野真樹



南昌病院看護科では、年度末に1年間の締めくくりとしてシンポジウムを行っています。テーマは、その年度の課題や必要性・反省点・諸々多方面から検討して教育委員会が中心となって決めています。今年度のテーマは、特に岩手県で早い時期からインフルエンザが大流行したこともあって「感染対策について」でした。

シンポジウムは、各病棟から選ばれたシンポジストが意見を発表しあった後に、全体での意見交換を行い、話し合いが深まっています。

今年度のテーマは、すごくタイムリーだったと思います。参加者全員が予防意識を高めることは、病院全体の活動とタイアップしていくためにもとても大切だと改めて感じました。

これまで、病院の患者さまに一人もインフルエンザが発生しなくてよかったと思っています。

ところで回復期リハビリ病棟では、今年度は、特に感染予防を徹底させていくために病棟で感染係を設けました。

私がその係りとなり、責任重大でした。そのこともあって今回シンポジストに選ばれたので、係りとして中心になって活動した次のことを発表しました。

- ★ 病棟内の擦拭消毒剤の使用量の調査結果と前年度の比較
- ★ 痰の吸引瓶の洗浄手順を作成しスタッフ間の統一化
- ★ 病棟勉強会の開催
- ★ 一人1ヶ携帯消毒ジェルを持ち消毒の徹底を図る
- ★ 一処置一手洗いの実行

などです。

擦拭消毒の使用量は、平成25年度と比較したところ、今年度は約1.5倍に増えていました。これは、病棟スタッフ一人ひとりの感染防止の意識が高まり実行した結果と考えられます。

また、ノロウイルス感染症について、病棟勉強会で、症状・症状出現時の対処を学びなおしました。こうした勉強会は、繰り返す行うことで、実際に生かされることになり、病棟内での流行防止になる大事なことだと思います。

私も感染係となって、改めてスタッフ間での周知徹底の大切さを学ぶことが出来ました。また、他病棟との意見交換も行ったことで、院内全体による感染対策もより強化されていくことと思います。

感染予防係やシンポジストになって、たくさんのことを学びました。

一人ひとりに合った支援 リハビリテーション

専門スタッフがチームを組んで集中的にリハビリを実施

365日リハビリテーション提供!!

(回復期リハビリテーション病棟・地域包括ケア病室)

- 南昌病院 ● こすかた診療所
- 敬愛荘 ● 博愛荘
- 訪問リハビリテーションこすかた …

リハスタッフ総勢98名

(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)

(ほかに臨床心理士2名)



運営推進会議にて

地域に根差した若園荘であるために、地域の活動には努めて参加してきましたが、まだまだホームの認知度は低く若園町240世帯の方々に認識、そして関心をもっていただくには時間が掛かりそうです。

近くにバス停があり人通りは多いのに暗い。若園荘が明るかったら認知度も上がり安全で安心な場所になると思う。夜間に明るくできないか…と平成26年度第5回の運営推進会議では、若園町民生児童委員さんから、ご意見そしてご要望をいただきホームの正面玄関に夜間は点灯を実施しています。住み慣れた地域との接点を持ち続け地域の中で、サービスが見えるよう広報やイベント案内を発信し続け取り組んでいます。



感染症対策

お茶に含まれるカテキンには殺菌作用があり、インフルエンザなどのウイルス性の感染症を防ぐといわれています。若園荘では風邪の予防にお茶でうがいをしています。

- 口をまず洗淨→正面を向いて、ぐじゅぐじゅうがいを1、2回して吐き出す。
- 喉のうがい→顔を天井に向けて口を開けながら「あー」と声を出してガラガラうがい。

2、3回繰り返す。外出後や食前に行い、食前の施行は唾液の分泌を促し、食欲の増進や味覚の向上、誤嚥リスクの軽減など効果が期待できるということで取り組みを継続しています。



岩手県高齢者権利擁護推進員養成研修会へ参加して

自施設研修を実施するにあたり、職員に身体拘束・虐待についての意識調査を行いました。身体拘束については比較的職員間で共通認識できているが、言葉の拘束に関しては「分かっているが仕方ない」「何気なく」等の意見が多く、「仕方ない…しかし、自分の愛する人へ向けられるのは我慢ならない」等の結果でした。入居者の皆さんに尊厳のある生活を送っていただくために『スピーチロック』について意識と知識を深める必要性を感じ、取り組むことになりました。接遇についても再確認し勉強会を進めながら明るいホームを目指したいと考えています。

節分・鬼の的当てゲーム



2月と言えば節分です。デイサービスでは、鬼の的当てゲームを行い、楽しみながら節分の雰囲気を味わってもらいました。今年は昨年よりグレードアップした大きな的と、投げる玉を利用者の皆さんと一緒に作成しました。

出来上がった鬼は大きくて迫力があり、玉を投げる皆さんもとても楽しそうでした。喜んだり悔しがったりと皆さんのいろいろな表情を見ることができ、思い出深いゲームとなりました。

ひな祭り・おやつ作り



3月はひな祭りということので2色に色付けした可愛い『ひな祭りケーキ』を作って美味しく頂きました。利用者の方で雛人形を見ながら懐かしんでいる方もおり、昔を振り返る良い時間となりました。



誕生会の盛上げ役



毎月の誕生会で、お得意の歌を披露して下さる鷹木寛次郎様です。

これからも素敵な歌声を聴かせてくださいね。

志和荘

施設紹介

特別養護老人ホーム：常に介護が必要で自宅では介護ができない方が対象の施設です。

【ある日のユニット風景】

志和荘での全体の行事の他にユニット毎にレクリエーションを行なっています。今回は『ひまわり町』と『さくら町』で行なわれたレクリエーションをご紹介します。

◆ひまわり町〈豆まき〉

2月3日(火)、ある入居様が「あれ？今日は節分か？昔は色々と季節の行事をやったもんだ。豆まきやりたいなあ」と話されました。それを聞いた職員が急遽準備し、段ボールで作った鬼の顔に豆に見立てたチョコレートを力いっぱい投げました。

「鬼は外～、福は内～」と大声を出し、普段は肩が痛いと言っている方も痛みを忘れ笑顔で投げていました。「うちは、子供が鬼役をやっていた」「私はあまりやらなかったねえ」等々昔話にも花が咲き、大盛り上りの豆まき大会でした。



◆さくら町〈ケーキ作り〉

2月26日(木)、ケーキ作りを行いました。ホットケーキの材料と黄桃を炊飯器に入れて焼きました。材料を混ぜている時「何が出来るんだえん？餅か？」などと楽しそうに話をしていました。焼きあがったケーキを口いっぱいに頬張り「美味しい!!」と食べていました。やはり自分達で作ったケーキは格別でした！



【ぬくもりをありがとう】

2月27日(金)、不来方高校の家庭クラブ委員会のみなさんが来荘され「入居者のみなさんに」と、委員の方の手作りのひざかけをいただきました。ひざかけをした入居者様からも「あたたかくて、とても良い」と喜びの声が聞かれました。委員のみなさん、ありがとうございます!!



【認知症研修】

高齢社会に伴って認知症患者も増加傾向にあります。施設においても認知症のケアは重要な課題になっています。その方の個性や人生を重んじ、尊厳を尊重するケアをするために、私たち一人ひとりの職員はどのような対応を心がけるべきか、ということを中心に研修を行いました。まずは、その方の思いに寄り添うこと、これが課題解決の第一歩であるということを学びました。



お知らせコーナー

●寄贈●

●不来方高校より ひざかけ

【4・5・6月行事予定】

- 4月5日(日) 絵画サークル
- 6日(月) 入居者懇談会
- 9日(木) 書道サークル
- 15日(水) 生け花サークル
- 19日(日) 作品づくりサークル
- 20日(月) 音楽療法
- 23日(木) なごみ茶屋

- 5月1日(金) 入居者懇談会
- 3日(日) 絵画サークル
- 7日(木) お花見弁当の日
- 14日(木) 三寿司志和荘店
- 17日(日) 書道サークル
- 18日(月) 作品づくりサークル
- 20日(水) 音楽療法
- 28日(木) 生け花サークル
- 28日(木) なごみ茶屋

- 6月2日(火) 入居者懇談会
- 7日(日) 絵画サークル
- 11日(木) 輪投げ大会
- 15日(月) 音楽療法
- 17日(水) 生け花サークル
- 21日(日) 作品づくりサークル
- 25日(木) なごみ茶屋

【実習生受け入れ予定】

- 北日本医療福祉専門学校 5/12(火)～6/11(木)
- 盛岡社会福祉専門学校 6/1(月)～6/26(金)
- 盛岡医療福祉専門学校 6/15(月)～7/3(金)

◆恒例となりました元昼参り◆

今年の干支はひつじ。
悠和荘神社にもひつじ。なんともかわいいひつじです。
皆さん、お賽銭（手作り）を持ってお参りしました。
おみくじもあります。

初めて悠和荘神社にお参りされた方（車椅子利用）が
『随分長い間お参りしたことが無かった。』

ここでお参りできるなんて。』

と大変喜んでくれて、車椅子から降り、しっかり立ってお参りされました。本物の神社とは随分違います。鈴も賽銭箱もしめ縄もあります。気持ちのこもった神社なんです。喜んでくれたことにこちらもうれしくなりました。こちらこそありがとうございます。

◆新年会◆

今年は獅子舞が登場です。
皆さんの頭をカプッとしましたよ。

悠和荘初の獅子舞です。

『わたし、こういうの好き！』と喜んでくれて、皆さんと一緒に職員も楽しんじゃいました。これで元気な1年をお約束です。



▲獅子の口の中とにらめっこ。
この後カプっです。



◆鬼退治◆

ではありませんね。節分です。今年の鬼は大変やんちゃで構えから少々ワルでした。

ここでの豆まきはテトラ型の甘納豆です。

これは当たると痛いんですが今年の鬼には丁度良かったかな？何しろ元気でしたから。



▲何やら企んでいる様子

◆お知らせ◆

昨年末から感染症対策として各行事をユニット対応で行いました。より迫力のある獅子や鬼に出会えました。

面会制限などで家族の皆さんのご協力もあり、大きく体調を崩す方もなく春を迎えられました。

ありがとうございました。

◆日常から◆

リハビリの様子です。

リハビリしながら何やらヒソヒソ話。といっても会話がホール全体に聞こえちゃいますが…。

声をかけたらこの満面の笑みをもらいました。身体のリハビリは勿論ですが、会話から生まれる笑いや人生雑談も大事な心のケアですね。



恒和荘

施設紹介

小規模多機能型居宅介護事業所：小規模な住宅型の施設で、通いのほか、訪問、短期間の宿泊などを組み合わせて食事、入浴などの介護や支援が受けられる施設です。盛岡市在住者が対象です。

「新庄3町内」新年交賀会に参加してきました！

恒例により、新庄3町内交流の新年交賀会が、1/18（日）にサンセール盛岡にて開催され、総勢78名が参加しました。恒和荘からも4名の職員が参加し、多くの方々と交流し盛り上がってきました。開会セレモニーに続いて、新庄さんさ踊り花垣会の祝舞「たあたり舞」が披露され、独特のお囃子、口上、太鼓、小学生3名のかわいい踊りに、会場の皆が拍手喝采でした。乾杯後の余興では、今年の幹事である新庄町内会男女10名の踊り手が、袴を着て「黒田節」の曲に合わせラジ体操・・・なんと滑稽で笑いを誘い、会場を和やかにしてくれました。その後閉会まで、カラオケ等々和やかに、賑やかに、3町内の交流を深め楽しいひとときでした。来年は当町内会が幹事となるようですので、恒和荘も協力していきたいと思っています。



冬のお出掛け



「いつもと違うところで変わったものが食べたい！」との利用者の希望で、雪深い2月にイオンモールに出掛けました。鉄火丼、チャーハン、ラーメンなどのあとに、さらにたこ焼き、アイスクリームを追加、お腹いっぱいならふく食べてきました。また、ある日には「もりおか歴史文化館」へ足を運び、吊るし雛や盛岡二高のお琴演奏を聴きに積極的に出掛けました。寒くても、利用者の皆さんは元気に活動しています。



お茶会



毎月、寸劇つき認知症クイズ、地域の方も一緒に参加してのゲームなど、趣向を凝らして楽しんでいます。また、若いボランティア藤田さんの「東京の花売り娘」や「憧れのハワイ航路」、「影を慕いて」などの懐メロに涙する利用者もいて、お茶会は大盛況です。3月は手品とギターのボランティアの方に来ていただきました。



～これって身体拘束？～

- ①センサーマットは抑制ですか？
②ベッドから立ち上がるから
床にマットを敷いて寝せるのは身体拘束ですか？

上記の2点について職員会議で話し合ってみました。

①について、身体拘束ゼロの手引きにはセンサーマットは入っていません。夜間の安全を保つために、また排泄に行くために起きることが多いのでセンサーマットは必要だと言う人。抑制として挙げられていないからといって抑制ではないと言い切れないという人。そもそも使用する目的はなんなのか、利用者はどう感じているのか、ストレスに感じていないのか等さまざまな意見が出ました。②について、自分の意思で立ち上がろうとすることに対して、「危ないから」と床に寝せることは抑制になるという人。しかし、夜間せん妄などでふらつきがみられる利用者がベッドから立ち上がろうとすることに対

岩手県高齢者権利擁護推進員養成研修会に参加して

しては、安全を考えれば抑制にはならないという人。

結論としては、出来る限りやむを得ず①・②の処遇を行なう場合は、そのような抑制をしなくて済む他の方法を検討すると同時に本人の心身機能が低下しないようにケア全体を考えることが必要であるということ。また、抑制かどうか常に自問自答する姿勢を忘れないことが大事であると考えます。

抑制とは形の問題ではなく、利用者にとってどうか？という視点が大切であり、同じ道具を使っているとしてもその運用方法や目的、使用条件によっては抑制にも自立支援にもなり得ると言われています。このような考え方を職員に理解してもらうことが大切ではないかと思いました。形式的に形を守ることが大切ではなく、自分達が行なうケア行為全般の技術・質の向上であると思います。

工藤

～春の訪れを感じながら～ 1月～3月行事風景

寒さ厳しい1月から少しずつ和らいでいく2月、福寿草など春の訪れが少しずつ感じられる3月と季節の移り変わりを感じながら月毎の誕生会や節分等のイベントが行われました。

誕生会はインフルエンザ等の感染対策のため施設内だけで行われました。誕生者の中には102歳を迎えられる方もおられ、ご家族、職員一同でお祝いしました。

また、2月3日の節分では「鬼（邪気）」を払い、無病息災を祈るため、豆まきを行いました。男性職員が手作りの衣装を身にまとい、こん棒を持ち鬼役となって食堂内を逃げ回りました。その鬼に向かって利用者の方々が、豆の代わりにお手玉を「鬼は外～！福は内～！」と鬼に向かって投げては拾い、また投げていました。参加した利用者は楽しそうに豆をまき、利用者に懲らしめられた鬼は、逃げるように退散。それを見て利用者の方々は嬉しそうにいっぱい笑顔になっていました。

みんなが喜んでいる中、一人の利用者の方が鬼が逃げていくのを見て「なんだか、鬼もかわいそうだねえ」と話され、「鬼にも福が来ればいいなあ」と鬼役をしていた男性職員の背中を優しく撫でている場面がみられました。

これからも利用者の方々には病気や怪我もなく、いつまでも元気でいて欲しいと感じた1日でした。



1月 誕生会



2月 節分祭



悪さした鬼も懲らしめられて「鬼の目にも涙」



3月 誕生会



3月 ひな祭



2月 誕生会

敬愛荘の取り組み

住み慣れた家と地域で ご家族と過ごしていただく為に

現在、当施設では「在宅復帰・在宅療養支援」に力を入れて取り組んでいます。つまり、入所した方が「もう一度自宅で家族と過ごせるように」、そして本人だけでなく「介護している家族の負担を軽くして、自宅で過ごす時間を少しでも長くできるように」する為の支援をさせて頂いております。

例えば、介護のことで次のような事を感じた事はないでしょうか？

- 仕事や育児との両立が大変…
- 自分自身の体の機能が低下して、介護の負担が増えてきた…
- 健康管理に不安が出てきた…
- 認知症が進んできて、夜もゆっくり休むことが出来ない…

このような場合、「自宅で過ごさせてあげたい」と思っても、出来なくなってしまうことがあると私達は理解しています。当施設を含めて介護老人保健施設は、医学的管理の下での看護・介護やリハビリテーション、必要な医療や日常生活のお世話などの施設サービスを提供することで、自宅での生活を再開し、継続できることを目的としています。

当施設では「一定期間入所し、自宅に帰る」「一旦自宅に帰った後、また入所する」ことができます。そして、その先に必ず訪れる「最期」を当施設で看取るご相談にも応じています。

今後も、大切な家族のこれからを、二人三脚で共に支えていく「在宅復帰・在宅療養支援」で皆さんに貢献させて頂きたいと思っております。介護についてお困りの方はまずご相談下さい。

※入所についてのお問合せ先…支援相談員 小泉・伊東

〈接遇向上委員会〉

～人と人が気持ちよく接する為に～

「接遇」とは施設で働く職員がそこへ来訪されたお客様に対して適した対応を行う為の接客スキルのことをいいます。敬愛荘でも接遇向上委員会を設置し、職員の接遇をチェックしています。

委員会では職員が「来荘された方にお会いした際の挨拶から、会話の受け答えなど適切な言葉使いが出来ているか」、「働くうえで服装や髪型などの身だしなみが華美、または不衛生な格好をしていないか」、「職員同士挨拶が出来ているか」等を荘内のラウンドを行い確認し、必要に応じて注意をして改善を促しています。これから春になり新しい出会いが多くなって来ます。初めてお会いする方々と人間関係を築いていく第1歩として元気に明るい挨拶が大切になります。施設が明るく心地良い雰囲気となるように職員一同心がけて参ります。

tomoshihi project 3.11 忘れない ～みんなで一緒にキャンドルに明かりを灯そう～

東日本大震災発生から今年で4年目となる平成27年3月11日、ケアセンター南昌3階において「ともしびプロジェクト」としてイベントを開催しました。「ともしびプロジェクト」とは宮城県気仙沼を拠点に一般社団法人が運営している、毎月11日にキャンドルに明かりを灯すアートイベントプロジェクトです。

震災発生時の14時46分、キャンドルに明かりを灯し、取り囲むようにして利用者、ご家族、こすかた保育園年長児、ケアセンター職員が輪になり黙とうしました。震災発生当時、被災地で生活されていた利用者の方々も参加し、様々な想いを胸に秘めた様子で黙とうしていました。また、イベント最後には、今年度卒園を迎える、こすかた保育園年長児のお遊戯、お別れのあいさつもあり、これからの未来を担う子供たちの姿に希望を感じることできるイベントとなりました。

今回、ケアセンター南昌として復興支援に参加できたことは利用者、ご家族、保育園児、ケアセンター職員にとっても貴重な時間を過ごすことができたと思います。ケアセンター南昌での「ともしびプロジェクト」の様子はfacebookに掲載となっています。ぜひお持ちのPC・スマートフォンで検索してみてください。



訪問入浴介護やはば

『新しい訪問入浴車が来ました！』

この2月に「24時間テレビ愛は地球を救う」のチャリティー募金から福祉車両の訪問入浴車の贈呈を受けました。実は今回が2回目。訪問入浴車『愛LOVE湯号』も2代目となりました。

先代は平成14年に贈呈を受け、広く地域の方々に愛され活動してきましたが、10年を越えた頃から故障や不調が続いていました。ここ矢巾町や近隣には訪問入浴車両がないため、「何とか地域のために新しい入浴車を!」と、この3年、毎年福祉車両の導入をお願いし、申し込みをしてきましたが、ようやく念願がかないました!

訪問入浴車は特殊な車両で、車の中に浴槽や様々な機材が積まれています。ご自宅に運んだ浴槽に車からホースをつないで、車からお湯が出る仕組みになっています。ご本人の近くまで浴槽を運ぶことができるため、安楽に入浴する事ができます。

これまでもご自宅での入浴が困難な方、外出が困難な方、医療依存度の高い方、ターミナルでご自宅での看取りをされる方など、プライベートな空間で、安心して入浴ができる特性を活かし、幅広く利用していただけてきました。

訪問入浴は3名で訪問しますが、看護スタッフが1名必ず同行し、医療との連携を図ります。ご本人のケアはもちろん、ご家族の介護の相談にも応じています。

2代目『愛LOVE湯号』でも、体も心もホッカホカの入浴をお届けしますので、よろしくお願いします。



必要エネルギーと消費エネルギー

日々の活動を行うにはエネルギーが必要ですが、その量はひとり、ひとり違います。必要なエネルギーが不足すると、体重低下を引き起こし、集中力の低下や体力の減退などを招くことになります。

一方、必要以上にとると肥満につながり、内臓や血液に余分な脂肪を溜め込み、生活習慣病を引き起こします。そこで今回は「必要エネルギー」と「消費エネルギー」をテーマにしました。

自分の必要エネルギーの算出法

年齢や、運動量などによって異なります



まずは、あなたの必要エネルギー量を算出してみましょう。①→②の順で算出します。

①基礎代謝の出し方

$$\text{1日の基礎代謝量 (kcal)} = \text{基礎代謝基準値 (kcal)} \times \text{体重 (kg)}$$

エネルギー摂取でポイントになるのが基礎代謝量。これは、体温の維持や呼吸など生きていくために最低限必要なエネルギー量です。基礎代謝量は性・年齢別の基準値と自分の体重を掛け合わせて出します。

●基礎代謝基準値

年齢(歳)	男性(kcal)	女性(kcal)
1～2	61.0	60
3～5	54.8	52.2
6～7	44.3	41.9
8～9	40.8	38.3
10～11	37.4	34.8
12～14	31	29.6
15～17	27	25.3
18～29	24	22.1
30～49	22.3	21.7
50～69	21.5	20.7
70以上	21.5	20.7



例) 体重60kgの50歳男性

$$\begin{array}{l} \text{基礎代謝基準値 (kcal)} \quad \text{体重 (kg)} \\ 21.5 \times 60 \\ \hline \text{1日の基礎代謝量 (kcal)} \\ = 1290 \text{kcal} \end{array}$$

基礎代謝量は1290kcalです。次は必要エネルギーを計算してみましょう。

②1日に必要なエネルギーの出し方

$$\text{1日のエネルギー必要量 (kcal)} = \text{1日の基礎代謝量 (kcal)} \times \text{身体活動強度}$$

基礎代謝量に身体活動強度をかけると1日に必要なエネルギー量(摂取しなければいけないエネルギー量)が分かります。



●身体活動強度

低い<Ⅰ> 身体活動強度 1.50	生活の大部分が座位で、静的な活動が中心の場合
ふつう<Ⅱ> 身体活動強度 1.75	座位中心の仕事だが、職場内の移動や立位での作業・接客等あるいは通勤・買い物・家事、軽いスポーツ等のいずれかを含む
高い<Ⅲ> 身体活動強度 2.00	移動や立位の多い仕事への従事者。あるいは、スポーツなど余暇における活発な運動習慣を持っている場合。

例) 1日の基礎代謝量1290kcalで、身体活動強度がふつう<Ⅱ>の場合

$$\begin{array}{l} \text{1日の基礎代謝量} \quad \text{身体活動強度} \quad \text{1日のエネルギー必要量 (kcal)} \\ 1290 \times 1.75 = \text{約} 2258 \text{kcal} \end{array}$$



自分に必要なエネルギーが分かったら、適正な体重を知ることが重要です。

適正体重はBMIが22.0になる体重とされています。しかし、下記の表の「目標とするBMI」の範囲内であれば、特に問題ありません。BMIが目標値より低い場合には、必要エネルギーに対して、食事からの摂取エネルギーが不足している可能性があります。また、目標値よりも高い場合は、必要エネルギーよりも摂取エネルギーが過剰な可能性があります。算出された数値が「目標とするBMI」の範囲内であれば、適正な体重であるといえます。

●目標とする BMI

年齢(歳)	BMI
18～49	18.5～24.9
50～69	20.0～24.9
70以上	21.5～24.9

※日本人の食事摂取基準(2015年版)参照

《BMIの求め方》

$$\text{体重 (kg)} \div \text{身長 (m)} \div \text{身長 (m)}$$

例) 身長165cm、体重60kgの方の場合

$$60 (\text{kg}) \div 1.65 (\text{m}) \div 1.65 (\text{m}) = 22.0$$



BMI22.0であり、目標とするBMIの範囲内の為、適正な体重であると言えます。
※BMI=体格指数。BMI22.0が理想体重とされている。



CHECK リハビリではどれくらいエネルギーが消費されている??

例) 50kgの方が20分間行った場合の消費エネルギー

運動項目	消費エネルギー	具体例
食事・入浴	26cal	板チョコ 2切れ
料理・洗濯	35cal	キャラメル 2粒
歩行・掃除・ストレッチ	43cal	コーヒーマル(ミルク・砂糖入)
ジョギング	121cal	みたらし団子 1本
階段上がり	139cal	ビール(350ml) 1本

体重・運動の種類によって消費エネルギーが異なります。目安としてご活用ください。

一般に体重の変動をみて、体重が変わらなければ、「摂取エネルギー」と「消費エネルギー」は等しいといえます。おいしいものを食べ過ぎたら、運動をして消費エネルギーを増やすのもよいですね。また、毎日体重計に乗って体重の増減を知っておくことも大切です。

分からないことがあれば、いつでも栄養士にお声がけください。

南昌病院 栄養管理科

Information お知らせ ▶ 各施設の行事予定

月 日	内 容	事業所	備 考
4/4	読み聞かせボランティア	CC南昌	つむぎ
4/5	絵画サークル	志和荘	
4/8	コーヒー喫茶	敬愛荘	さくらの船の会様来荘
4/9	書道サークル	志和荘	
4/14	傾聴ボランティア	CC南昌	敬寿荘
4/15	誕生会	敬愛荘	白ゆりグループ様来荘
4/15	生け花サークル	志和荘	
4/16~18	おやつレク	CC南昌	つむぎ
4/19	作品づくりサークル	志和荘	
4/20	音楽療法	志和荘	
4/20~24	ドライブ	CC南昌	つむぎ
4/20~24	実習	CC南昌	博愛荘・岩手女子高校
4/21	傾聴ボランティア	CC南昌	つむぎ
4/22~23	ドライブ	CC南昌	敬寿荘
4/23	なごみ茶屋	志和荘	
4/24	「声」の広報活動	敬愛荘	おはなしタンポポ様来荘
4/30	お花見会	敬愛荘	あかね会様来荘
4月	町家の雛祭り見物、花垣会総会ならびに懇親会 花見(近所・遠野方面)、お茶飲み会、夜回り会	恒和荘	
4月	市内名所巡り、お花見ツアー、母の日会	若園荘	
4月	誕生会、お花見、バスハイイク(お花見)	CC南昌	博愛荘、敬寿荘
5/3	絵画サークル	志和荘	
5/7	お花見弁当の日	志和荘	
5/7~16	実習	敬愛荘	岩手女子高校
5/11~22	実習	CC南昌	博愛荘・岩手女子高校
5/12~6/11	実習	敬愛荘	北日本医療福祉専門学校
5/12~6/11	実習	志和荘	北日本医療福祉専門学校
5/13	コーヒー喫茶	敬愛荘	さくらの船の会様来荘
5/14	書道サークル、三寿司志和荘店	志和荘	
5/15	ふれあい看護体験	南昌病院	岩手県看護協会
5/17	作品づくりサークル	志和荘	
5/18	音楽療法	志和荘	
5/20	誕生会	敬愛荘	不動保育園様来荘
5/20	生け花サークル	志和荘	
5/22	「声」の広報活動	敬愛荘	おはなしタンポポ様来荘

月 日	内 容	事業所	備 考
5/27	花の種蒔き	敬愛荘	白ゆりグループ様来荘
5/28	なごみ茶屋	志和荘	
5月~10月	実習	南昌病院	岩手看護専門学校 2年・3年生
5月	春のお食事会、悠和荘運動会、お花見ドライブ	悠和荘	
5月	米内浄水場花見、中津川フェスティバル、新庄観 音祭り、山王小学校運動会、お茶飲み会、夜回り会	恒和荘	
5月	父の日会	若園荘	
5月	誕生会	CC南昌	博愛荘
6/1~26	実習	敬愛荘	盛岡社会福祉専門学校
6/1~26	実習	志和荘	盛岡社会福祉専門学校
6/7	絵画サークル	志和荘	
6/8	チャグチャグ馬コ	敬愛荘	南部盛岡チャグチャグ馬コ保存会様来荘
6/9~13	実習	敬愛荘	岩手女子高校
6/10	コーヒー喫茶	敬愛荘	さくらの船の会様来荘
6/11	輪投げ大会	志和荘	
6/15	音楽療法	志和荘	
6/15~7/3	実習	志和荘	盛岡医療福祉専門学校
6/16~20	実習	敬愛荘	盛岡医療福祉専門学校
6/16~7/11	実習	敬愛荘	岩手女子高校
6/17	誕生会	敬愛荘	煙山保育園様来荘
6/17	生け花サークル	志和荘	
6/21	作品づくりサークル	志和荘	
6/22~7/17	実習	CC南昌	博愛荘・岩手女子高校
6/24	花植え	敬愛荘	白ゆりグループ様来荘
6/25	なごみ茶屋	志和荘	
6/26	「声」の広報活動	敬愛荘	おはなしタンポポ様来荘
6/30~7/18	実習	敬愛荘	盛岡医療福祉専門学校
6月	実習	南昌病院	岩手医科大学看護専門学校 前期衛生学科 2年・3年生
6月	チャグチャグ馬コ、買い物ハイイク	悠和荘	
6月	チャグチャグ馬コ、避難訓練、中央公民館さ つき見物、町内緑の活動、城東中学校・山王 小学校への雑巾贈呈、お茶飲み会、夜回り会	恒和荘	
6月	ボーリング大会	若園荘	
6月	誕生会、チャグチャグ馬コ前夜祭	CC南昌	博愛荘、CC南昌

南昌病院診療案内 診療時間 9:15~17:00

月	神経内科	佐藤 典子
火	内科	小原 進
水	脳神経外科	山口 一彦
	循環器内科	西城 精一
木	脳神経外科	齊木 巖
金	外科	菅野 干治

こずかた診療所診療案内 診療時間 9:00~17:30

内科・リハビリテーション科	
月~金	三浦 秀悦
月・火(午前)・金	足澤 輝夫
休診日：土曜・日曜・祝日	

編集後記

◆介護報酬の改定がありました。2.27%のマイナスイ改定です。県内の市町村でも総額82億円のプレミウム付き商品券が発行される。例えば1枚千円の商品券12枚セットが1万円で販売するとすれば、2千円分がプレミアム(2乗せ)分となります。各市町村が販売し、地元の商品など地域限定で使用できる仕組みが、一般的なこと。これで地元の商品が賑わい活性化となればいいことなですが、今回のみの予算措置では一過性で終わるのでは。これが全国で斉に行なわれるとのこと。上乗せ分は全て税金と支払ったもの。それが買わなきゃ!!

◆「プレミアム付き商品券」が県内市町村で発行されるそうです。これは国が昨年度に補正予算

◆介護報酬の改定がありました。2.27%のマイナスイ改定です。県内の市町村でも総額82億円のプレミウム付き商品券が発行される。例えば1枚千円の商品券12枚セットが1万円で販売するとすれば、2千円分がプレミアム(2乗せ)分となります。各市町村が販売し、地元の商品など地域限定で使用できる仕組みが、一般的なこと。これで地元の商品が賑わい活性化となればいいことなですが、今回のみの予算措置では一過性で終わるのでは。これが全国で斉に行なわれるとのこと。上乗せ分は全て税金と支払ったもの。それが買わなきゃ!!

南昌だより

編集・発行／医療法人社団 厚堂
印刷／杜陵高速印刷株式会社

〒028-3621 岩手県盛岡市川目町23-2 盛岡中央工業団地
TEL 019-651-2110
FAX 019-697-5215
E-mail: kidoor@kidoor.jp
〒020-0811 岩手県盛岡市川目町23-2 盛岡中央工業団地
TEL 019-651-2110
FAX 019-697-5215

医療法人社団 帰 厚 堂	■南昌病院	〒028-3621 紫波郡矢巾町広宮沢1-2-181	TEL 019-697-5211	FAX 019-697-5215
	■介護老人保健施設 敬愛荘	〒028-3621 紫波郡矢巾町広宮沢1-2-181	TEL 019-697-3288	FAX 019-697-0641
	■小規模多機能型居宅介護事業所 恒和荘	〒020-0805 盛岡市東新庄1丁目7-23	TEL 019-681-4166	FAX 019-604-1120
	■グループホーム 若園荘	〒020-0886 盛岡市若園町8-11	TEL 019-601-5501	FAX 019-604-1660
	■ケアセンター南昌	〒028-3614 紫波郡矢巾町又兵衛新田5-67-1	TEL 019-698-2015	FAX 019-611-2071
	◆こずかた診療所		TEL 019-698-3033	FAX
	○訪問リハビリテーションこずかた		TEL 019-611-1380	FAX
	◆介護老人保健施設 博愛荘		TEL 019-698-2015	FAX
	◆博愛荘デイケアセンター		TEL 019-697-1526	FAX
	◆デイサービスつむぎ		TEL 019-698-2015	FAX
社会福祉法人 敬 愛 会	◆訪問看護ステーションやはば		TEL 019-698-1388	FAX
	◆ヘルパーステーションやはば		TEL 019-698-1385	FAX
	◆訪問入浴介護やはば		TEL 019-698-1385	FAX
	◆やはば指定居宅支援事業所		TEL 019-697-0537	FAX
	◆ショートステイやはば		TEL 019-698-2015	FAX
	◆グループホーム 敬寿荘		TEL 019-697-9002	FAX
	▲こずかた保育園		TEL 019-698-3008	FAX 019-611-0221
	▲矢巾町地域包括支援センター		TEL 019-611-2855	FAX 019-611-2937
	●特別養護老人ホーム 志和荘	〒028-3621 紫波郡矢巾町広宮沢1-100	TEL 019-697-6355	FAX 019-697-6356
	●地域密着型介護老人福祉施設 悠和荘	〒028-3621 紫波郡矢巾町広宮沢1-2-312	TEL 019-698-1661	FAX 019-698-1671
	●敬愛会老人デイサービスセンター	〒028-3621 紫波郡矢巾町広宮沢1-2-514	TEL 019-697-5953	FAX 019-697-7680
	●指定居宅介護支援事業所	〒028-3621 紫波郡矢巾町広宮沢1-2-312	TEL 019-697-0880	FAX 019-698-1671
	●矢巾町地域包括支援センター			
	さわかやハウス相談室	〒028-3615 紫波郡矢巾町南矢幅14-78	TEL 019-697-5570	FAX 019-697-5570

※ケアセンター南昌代表電話